

長根自治会

敬老会は民生委員と協力

敬老会は準備の段階から民生委員と連携して行う。対象者への案内状は民生委員が各戸へ直接お届けすることで見守り活動も兼ねている。当日会食で振舞われる汁物も民生委員と保健推進委員が担当している。会は2部構成になっており、1部の式典ではお祝いの挨拶と記念品贈呈、記念撮影が行われる。2部の祝宴では菓子保育園児のマーチングバンドや日本舞踊、フラダンスの披露やカラオケ大会等で盛り上がる。会の最後はお楽しみ抽選会。案内状の返信ハガキが抽選券になっており、豪華景品が当たった方は、会報の特集記事として写真が掲載される。また、当日撮影した米寿・喜寿の記念写真は後日、本人にお届けしている。



敬老会の抽選会で景品ゲット！

運動会

運動会は東西南北の地区担当員と班長を中心に100人規模のスタッフが運営に携わる。なかには親が走っている姿を見て子どもたちが全力で応援する姿も見られ、小さな子どもからお年寄りまで楽しめる世代間交流の場となっている。また、運動会の最後も抽選会で締めくくる。長根自治会の抽選会は景品が豪華で当選者も多いと好評で、毎年この抽選会を楽しみに、参加者はほぼ全員、途中退場することなく最後まで行事を楽しむ。



運動会

自分たちで地域づくり

毎年11月に消火訓練と自主防災会議を実施している。消火訓練では消防署員の指導を受け、集まった地域住民が実際に消火器等を使用してみる。自主防災会議では市役所職員から災害対策などの説明を受けた後、自治会の防災や今後地域内で想定される災害とその対策について検討している。

地域で利用している菓子駅をきれいにしようという気持ちからスタートした美化活動は東部まちづくり委員会や老人クラブが参加し、草刈りと花植えを行う。またゴミステーションの改修工事など、環境の美化に関する各班からの要望にも応えている。

今後の展望

今後は若い世代が参加できる行事を更に増やしていきたいと考える。自治会内に新しい住宅が多くなっている今、役員など自治会の中心として活動できる若い世代が残ってくれるよう工夫をしていきたい。



左から谷地登氏(事務局長)、鎌田マキ氏(自治会長)
山本富士雄氏(副会長)、取材時撮影